

0（ゼロ）学期の今から助走を付けて新年度へ行こう

3年生が卒業していきましたね。3年間いろんなことがありましたが、何とかあの10名が最後まで辿り着いて巣立っていったのは立派なことですし、これを彼らの自信にしてほしいと思います。そしてそれは、**みなさん在校生にも同じ事が言えます。**最後までなんとか頑張っ
て欲しいし、それを自信に変えて巣立って行ってくれたらと思うのです。

ここで1つ問題です。今まで人類が100メートルを走ったなかで最も速いタイムは何秒でしょうか。

正解は、ジャマイカのウサイン・ボルトさんが記録した9秒58、ではありません。『今まで人類が100メートルを走ったなかで最も速いタイム』には、4×100mリレーも含まれます。ちなみに世界記録は36秒84。ボルトさんが4人いても追いつきません。なぜでしょうか。少し考えれば分かりますね、リレーにあって100m走にないもの、それは**助走**です。

これを今から高校生活に置き換えてみます。みなさんは4月8日から新2・3年生になりますが、いやおうなしにいきなりその扱いを受けます。そのとき困らないために、そして新学年の1学期を上手く乗り切るために、この3月を助走期間である0（ゼロ）学期と捉えて準備しようではありませんか。だから、あと3週間、授業しっかり受けよう（これが実は言いたかった）、少なくとも英語は新年度に繋がるようなことをしっかりやる予定だ。1年後と2年後の卒業目指して進んで行こう！！



進路活動のためのオリジナル格言③

面接は失敗してからが勝負

どんな面接であっても、誰でも1回以上は失敗するものですし、失敗しない方が不自然です。面接官は言い間違えたり答えにくくしていたりする受験生をよく観察していて、ミスした後はどう立て直すかも見ています。失敗しても取り繕ったり言い訳したりせず、動揺を最小限に抑えて誠実な姿勢で質問に答えましょう。

合格の足跡を振り返る

ぜひ参考に

◆A君：私立大学を総合型選抜で合格

→面接と小論文だけでなく、数学Ⅱもけっこう必要だったところを、独学で補った。

◇B君：専門学校を総合型選抜で合格

→新型コロナウイルス感染拡大防止の一環で、書類選考のみのところを見つけたものの、書類を揃えるのがギリギリになった。

◆C君：専門学校を指定校推薦で合格

→オープンキャンパスに早いうちから参加し、面談等を通して指定校推薦を自力で獲得。

◇D君 & E君：私立大学を学校推薦型選抜（指定校）で合格

→2年生のときにおよそ行きたい大学を絞って、面接や志望理由などを早いうちから意識して準備していた。

3月の主な行事

15日（月）学力テスト（1年生）

24日（水）大掃除・終業式

